

# 平成23年度 進路講座の栞



第1回 10月1日(土)  
第2回 12月17日(土)

久留米大学附設中学校 (41回生)

久留米大学附設高等学校 (62回生)

目次

1	進路講座について	P 3
2	教室割り	P 4
3	グループ別生徒名票	P 5 ~ 6
4	講師紹介	P 7 ~ 1 3
5	講座の記録	P 1 4 ~ 2 1
6	アンケート	P 2 2
7	メモ欄	P 2 3

表紙絵……	1 A	山本 有人
裏表紙絵…	1 C	川原 拓也
P 2 ……	1 A	植田万智子
P 6 ……	1 C	柳瀬 誠
P 1 3 ……	1 A	永尾 美優
P 2 3 ……	1 C	渡部 昌大



(主回 1 A) 進学指導講座 大田 隆夫

(主回 2 B) 進学指導講座 大田 隆夫

## 2011年度進路講座について

目的：先輩方の人生の歩み・仕事の内容を学ぶことにより、時代の流れやその要請、社会・職業の実態を知り、自己の進路決定のよりどころとする。

時間割：平成23年10月1日(土)・平成23年12月17日(土)ともに以下の通り。

8:40~8:55	通常SHR
8:55~9:10	準備・入室
9:10~9:15	講師の先生をお迎えする(班長・副班長)
9:20~10:20	1限目
10:30~10:35	講師の先生をお迎えする(班長・副班長)
10:40~11:40	2限目
11:40~12:00	後片付け
12:10~	通常SHR

### 講座一覧

分野	講座番号	名前(敬称略)	回生	職業
一般	①	亙 敏宏	20回生	亙音楽事務所(フリーカメラマン)
	②	川崎 敏和	22回生	阿南工業高等専門学校一般教科教授
企業	③	久保 和広	28回生	(株)神戸製鋼所法務部コンプライアンス担当部長
	④	元田 和貴	28回生	(株)ADtech 代表取締役社長
環境	⑤	藤田 隆明	28回生	日本原子力研究開発機構研究主席グループリーダー
	⑥	矢原 哲也	22回生	(株)西日本技術開発地熱部部長
司法	⑦	成瀬 裕	22回生	成瀬法律事務所(弁護士)
	⑧	田中 利美	20回生	田中法律事務所(弁護士)
行政	⑨	藤野 公之	28回生	文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課長
	⑩	土井 良治	28回生	内閣府原子力災害対策本部 原子力被災者生活支援チーム総括班長
教育・研究	⑪	川崎 英文	22回生	九州大学大学院数理学研究院教授
	⑫	柳 雄介	22回生	九州大学大学院医学科研究院ウイルス学教授
医療	⑬	古賀 稔啓	22回生	広瀬病院理事長・院長
	⑭	島 弘志	22回生	久留米大学医学部教授

### グループ分け一覧

	10/1 1限目	10/1 2限目	12/17 1限目	12/17 2限目
グループA	① 亙 敏宏	⑫ 柳 雄介	⑦ 成瀬 裕	⑤ 藤田 隆明
グループB	⑨ 藤野 公之	⑧ 田中 利美	② 川崎 敏和	⑬ 古賀 稔啓
グループC	⑥ 矢原 哲也	⑭ 島 弘志	③ 久保 和広	⑪ 川崎 英文
グループD	⑧ 田中 利美	⑨ 藤野 公之	⑬ 古賀 稔啓	③ 久保 和広
グループE	⑩ 土井 良治	⑥ 矢原 哲也	⑪ 川崎 英文	⑦ 成瀬 裕
グループF	⑫ 柳 雄介	⑩ 土井 良治	④ 元田 和貴	② 川崎 敏和
グループG	⑭ 島 弘志	① 亙 敏宏	⑤ 藤田 隆明	④ 元田 和貴

生徒希望状況

進路講座	A	B	C	D	E	F	G
中3第1希望	12	19	17	27	18	28	28
高1第1希望	40	10	17	34	20	44	43
合計	52	29	34	61	38	72	71

教室割り1

	10/1 1限目	10/1 2限目	教室	人数	プロジェクター	スクリーン	担当
グループA	① 亙 敏宏	⑫ 柳 雄介	LL教室	52	LL	LL	家中安永
グループB	⑨ 藤野 公之	⑧ 田中 利美	H1B	29			秋吉
グループC	⑥ 矢原 哲也	⑭ 島 弘志	地理教室	34	社会1	社会1	中村
グループD	⑧ 田中 利美	⑨ 藤野 公之	H1A	61			堤池ノ都
グループE	⑩ 土井 良治	⑥ 矢原 哲也	H1C	38	進路1	進路1	渡邊久藤
グループF	⑫ 柳 雄介	⑩ 土井 良治	合同講義室	72	社会2	社会2	岡崎佐々木
グループG	⑭ 島 弘志	① 亙 敏宏	第1視聴覚室	71	第1視	第1視	吉田堺

教室割り2：これは予定であり、変更する可能性があります。

	12/17 1限目	12/17 2限目	教室	人数	プロジェクター	スクリーン	担当
グループA	⑦ 成瀬 裕	⑤ 藤田 隆明	新LL教室	52	LL	LL	家中安永
グループB	② 川崎 敏和	⑬ 古賀 稔啓	社会科教室	29	社会1	社会1	秋吉
グループC	③ 久保 和広	⑪ 川崎 英文	H1B	34	社会2	社会2	中村
グループD	⑬ 古賀 稔啓	③ 久保 和広	新音楽室	61	進路1	進路1	堤池ノ都
グループE	⑪ 川崎 英文	⑦ 成瀬 裕	H1D	38			渡邊久藤
グループF	④ 元田 和貴	② 川崎 敏和	旧合同講義室 旧地理・歴史	72	社会3	社会3	岡崎佐々木
グループG	⑤ 藤田 隆明	④ 元田 和貴	新合同講義室	71	社会4	社会4	吉田堺

## 講師の方々の紹介と講演内容

### 一般 ① 亙 敏宏・20回生 亙音楽事務所(フリーカメラマン)

「夢と希望」

◇思春期(反抗期)の自分と向き合う

音楽との出会い進路への迷い

◇挫折と葛藤

青春時代の人との出会い

◇決断そして再び受験生に

◇年下の同級生

世代間の考え方の違い

◇言葉の壁を乗り越えて

外国人教授の方々との出会い

◇自分で体験することの重要性

異文化との触れ合い

◇常に努力する

今私が努力していること語学・写真(コンピューター)

キーワード:《人との関わり絆》

### 一般 ② 川崎 敏和・22回生 阿南工業高等専門学校一般教科教授

私が仕事について25年前に比べると、パソコンによる作業が急激に増大しています。私はアナログ型の折紙作家なので色紙を手にして試行錯誤しながら新作を生み出して

いますが、数値化した動物の骨格データをパソコンに入力するだけで折り線図が出力されるようなソフトを使って折り紙を楽しんでいる人もいます。しかしソフトから

は、時を超えるような折り紙は生まれていません。ソフトの出来が悪いのか折り紙がコンピュータに馴染まないものなのかわかりません。もちろんコンピュータは進化し

続けて社会を大きく変えていきます、コンピュータが無かった時代の人類の歴史と文明の巨大さの前ではまだまだ小さな存在です。私はコンピュータを遠ざけるよう生き

て、時を超える折り紙を生み出すことができました。みなさんの中のアナログ度を確認してください。そしてその度合いに合った仕事を選んでください。

充実した人生を送れるような気がします。

### 企業 ③ 久保 和広・28回生 (株)神戸製鋼所法務部コンプライアンス担当部長

キーワード: 会社はだれのためにあるのだろう

コンプライアンスと企業法務

レジメ: コンプライアンスということばを知っていますか?

最近、よく語られることばです。一般的には、法令順守と言われています。しかし、それ以上のニュアンスを持って語られています

私は、法学部を卒業し、大手と言われる鉄鋼メーカーで、海外勤務を含め20数年働いてきました。いまは、法務部の中で、コンプライアンスを担当しています。企業法

務の中でも比較的新しい分野です。

その経験と企業法務の視点から、「会社という存在」、「会社の社会における役割」、「会社で働く意義」とは何かをみなさんと考えたいと思います。

法律が持っている役割、会社と法律の不思議な関係、ステークホルダー(利害関係者)という概念と問題解決への活用などを話す予定です。

#### 企業 ④ 元田 和貴・28回生 (株)ADtech 代表取締役社長

参考：(株)ADTech：日本精工 51% 東芝49%の合弁会社

#### Architecture of Driving Technology

キーワード：

社会貢献

自己実現

異文化

事業責任

事業戦略

自分で考える

日本の製造業の今後

進路講座 講演 レジューメ：

自分の進路に関しては、付加価値を目に見える形で提供できる製造業を選んだ。社会人になって、一皮向けたくて、海外オペレーションに積極的に早くから積極的で、技術力があり、でも規模的には日立や東芝と比較してコンパクトな会社を選んだ。

アメリカに6年半、ヨーロッパに6年半の駐在経験。

営業、製造、技術に関して、すべてに一定の理解をもち、人を引っ張っていくことが事業責任者の仕事。色々な課題にぶつかるたびに、自分の未熟さを悟る。

日本が比較的弱いとされる、事業戦略の構築も、欧米人とのふれあいの中で、重要性とポイントを体得した。されど、実行は難しい。

ひとつだけアドバイスをすれば、自分の頭で常に考える習慣を持つこと。これは中学、高校での学習にも言える。

日本は製造業で国力を維持、向上していく国。プレゼンスの低下が言われ始めて久しいが、よく考え、戦略を立案し、組織力を駆使していけば、グローバルマーケットでの製造業の復活は出来る。

#### 環境 ⑤ 藤田 隆明・28回生 日本原子力研究開発機構研究主席グループリーダー

タイトル：原子力(核分裂、核融合)の研究開発と利用について

キーワード：エネルギー問題、地球温暖化、核分裂エネルギー、核融合エネルギー、安全性、経済性、自然エネルギー

レジメ：

現代文明の発展・維持にエネルギーは不可欠であり、途上国の人々の生活水準の向上のためには今後ますます多量のエネルギーが必要となる。石油・石炭・天然ガス等の化石燃料には限りがあると考えられまた CO2 による温暖化の影響も懸念される。そのため、原子力の研究開発が行われ、低濃縮ウランを燃料とする軽水炉という形で実用化した。さらにエネルギー問題を

千年単位で解決できる手段として高速増殖炉、使用済核燃料再処理・処分、核融合炉の研究開発が進められているが、必ずしも順調とは言えない。さらに本年の福島第一原発の事故により原子力の安全性に対する懸念が高まり、原子力関係者の間でも安全性について見直す動きが出ている。このような状況を踏まえて、核分裂エネルギーと核融合エネルギーの研究開発の現状と課題について紹介する。専門外ではあるがいわゆる自然エネルギーについても簡単に触れ、エネルギー問題にどう対応すべきかみなさんと一緒に考えてみたい。

#### 環境 ⑥ 矢原 哲也・22 回生 (株)西日本技術開発地熱部部长

キーワード：

自然エネルギー（再生可能エネルギー）、地熱エネルギーの特徴、国内・海外における地熱開発状況、コンサルタント業務、開発技術、その他

レジメ：

地熱発電は自然エネルギー（再生可能エネルギー）の一つとして世界中でその開発促進が図られており、海外では日本国政府の援助としても東南アジアや中南米、アフリカ等各国で地熱開発の計画・調査が積極的に実施されている。一方、国内においては、平成 11 年の八丈島地熱発電所を最後に新規地熱発電所は建設されておらず、現在は世界第 8 位の発電容量となっている。しかし、日本の地熱資源量は世界第 3 位の 2,300 万 kW と評価されている。さらに、地熱発電は一基の発電量が大きく、また天候や時間に左右されない特長を有していることから、開発に向けての幾つかの課題はあるものの、日本にとっては有望な自然エネルギーの一つである。

今年 3 月 11 日の福島第 1 原子力発電所の事故を契機として再生可能エネルギーの利用拡大の議論が始まり、政府は再生可能エネルギーの固定価格買取制度を導入して自然エネルギー開発を促進しようとしている。本講義では、このような最新の国内エネルギー情勢、地熱エネルギーの特徴や開発技術、国内・海外における地熱開発の最新状況、及び日本政府の開発途上国への地熱開発援助状況について講義します。

#### 司法 ⑦ 成瀬 裕・22 回生 成瀬法律事務所（弁護士）

キーワード：人権

自由と正義

権力分立構造における司法の役割

法曹界(司法)における弁護士の役割(裁判官と弁護士・検察官と弁護士)

被告人と弁護士・被害者と弁護士

無罪判決・死刑判決

ほか

#### 司法 ⑧ 田中 利美・20 回生 田中法律事務所（弁護士）

進路講座メモ

##### 1 法曹となるために

- ・ロースクール（2年と3年）、司法試験（合格者数・率）、卒業試験
- ・司法修習生について（修習期間、給与制と貸与制）
- ・裁判官、検察官、弁護士

- ・附設出身の法曹
- 2 民事裁判における弁護士の役割
  - ・一般民事事件について
  - ・家事事件について
  - ・公害裁判について（カネミ油症事件、福岡空港祖音公害訴訟 etc.）
  - ・労働裁判について（三池労組整理解雇事件、労働審判 etc.）
- 3 刑事裁判における弁護士の役割
  - ・一般刑事事件について
  - ・公安事件について
  - ・再審について
  - ・お布施事件と弁護士
  - ・裁判員裁判について（可視化問題、証拠開示問題 etc.）
- 4 法曹を志望する人に

行政 ⑨ 藤野 公之・28 回生 文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課長

キーワード：「為他」「公共」「コミュニティ」「教育」

レジメ：

- なぜ国家公務員（文部省・文部科学省職員）になったのか
- ◆ 優先して実現したいもの（価値）とは
- 国家公務員（社会人）とは
- ◆ 発想の基準、視点・目線、◆ 志と現実とのバランス
- ◆ 「場」をつくる力（コミュニケーション能力）
- ◆ 形式知と暗黙知、◆ 石の上にも〇年 など
- これからの「公共」「コミュニティ」「教育」を語ろう

《入省以来の印象的なトピックス》

- ◆ 文部省入省と中曽根教育改革（臨教審）、◆ 竹下総理と昭和天皇崩御・平成改元、◆ 三内丸山遺跡発掘・縄文フィーバー、◆ 阪神淡路大震災・オウム真理教事件、◆ 中央省庁再編、◆ 河合隼雄文化庁長官「文化で日本を元気にしよう」、◆ 小泉改革（規制改革・地域活性化等）、◆ 義務教育の構造改革、◆ 政権交代・事業仕分け、◆ 新しい公共・熟議と「スクールコミュニティ」、◆ 東日本大震災と復旧復興

行政 ⑩ 土井 良治・28 回生 内閣府原子力災害対策本部 原子力被災者生活支援チーム  
総括班長

キーワード：経済産業政策、エネルギー・原子力政策、福島原発被災者支援、

官僚という職業

レジメ： 行政官としての進路を歩むことを考えるのであれば、経済産業省は、国内外・産学官の境界を超えて、日本経済と産業の発展にフォーカスした様々な政策立案・実行に参画できる行政庁。そこでは、経済政策、産業政策、通商政策、エネルギー（原子力）政策、地球環境政策、技術政策、知財政策等々、経済や産業の実態や現場と直結した広範な先端政策フィールドで、自分の能力を試し研鑽し開花させる機会を得ることが可能。「国家・社会に貢献しうる誠



実にして気概ある人物の育成」という附設の校是に照らし、まさに自分の活躍・貢献が国富の拡大につながることを実感できる職場でもある。震災を受け経済産業省より内閣府に急遽出向し、福島原発被災者支援対策に携わるといふ希有でホットな行政経験も交えて、経済産業行政官ひいては国家公務員（官僚）としての職業感を紹介する。

## 教育・研究 ⑪ 川崎 英文・22回生 九州大学大学院数理学研究院教授

### 大学での数学研究と教育 & 社会における数学の役割

実は私は一卵性双生児で、弟の敏和と一緒に九州大学理学部数学科で学びました。私は博士3年のときに助手になり、ずっと九州大学理学部・数理学研究院に在籍、在職してきました。途中、1年半ミシガン州立大学とミシガン大学に留学しましたが、私のような経歴の数学者は今では例外になりつつあります。

研究分野は応用数学で、「最適化理論」を軸に、最近は「ゲーム理論」や「折り紙の数学」と言った少し変わったテーマにも手を染めています。応用数学を研究しているため、工学、経済学の研究者との交流は日常的です。加えて、九大数学が2006年に始めた「博士長期インターンシップ」のコーディネーターを務めているため、企業における数学の役割を間近で観察する機会に恵まれてきました。このような経験を生かして、は次の話題を時間軸と空間（分野）軸の観点からお話したいと思っています。

1. 大学での数学研究、数学の役割
  - (ア) 大学研究者の日常
  - (イ) 研究スタイル
  - (ウ) 数学出身者と工学・経済出身者のノリの違い
  - (エ) 数学と計算機
  - (オ) 海外の研究者のパワー
  - (カ) 米国の大学教師
  - (キ) 国立大学と私立大学
2. 大学で学ぶ数学
  - (ア) 微分積分，線形代数，論理
  - (イ) 大きな教育組織と小さな教育組織

## 教育・研究 ⑫ 柳 雄介・22回生 九州大学大学院医学科研究院ウイルス学教授

キーワード：医学・生命科学、研究者への経路、研究者の仕事、研究者の楽しみ、研究者になるための要件

レジメ：近年の研究手法や機器の飛躍的進歩により、脳科学、ゲノム、癌、感染症、再生医学などの医学・生命科学研究では、日々画期的な新知見が得られている。これらの研究の発展には、日本人研究者の貢献も大きい。医学・生命科学研究に参画するためには、高校卒業後どのような経路をとって研究者になれば良いのだろうか。研究者の仕事とはどのようなもので、日々の生活では一体どのようなことをしているのだろうか。研究者にとっての楽しみや喜びとは何だろうか。自分は研究者に向いているか、研究に従事する能力があるかはどのようにして知ることが出来るだろうか。以上のようなことについて、私自身の経験を基にお話したいと思います。

医療 ⑬ 古賀 稔啓・22回生 広瀬病院理事長・院長

医療現場より

キーワード：乳癌、診断治療、緩和医療

みなさん、ご存じのように死亡原因のトップは、がんです。私は、その中の乳癌を中心に医療を行っています。乳癌患者は、現在、16人に1人、毎年約1.2万人の方が乳癌で亡くなっています。福岡市内にて、年間約100人乳癌手術と術後観察、再発患者の治療、そして、治療から離脱した患者の緩和医療を行っています。病院は、49床の一般病床、13床の緩和病床を持つ小病院です。私は、根っからの臨床医で、乳腺専門医です。臨床科目別の学会が専門医制度を作り、最新の医療を患者提供できるように、絶えず世界の情報を探り、学ぶことが必須とされます。診療を行うとは、一生学問です。診断法、治療法の進歩は、目覚ましく、特に、基礎研究とともに進みがんへの抗体療法（ターゲット療法）の開発が進み、予後の改善に貢献しています。そういいながら、がんの特効薬はなく、治療の限界（体力、副作用など）と判断されたとき、緩和医療が全面に出てきます。到達点が死であるこの分野の難しさについてもお話します。

医療 ⑭ 島 弘志・22回生 久留米大学医学部教授

災害医療

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

島 弘志

本日の講演内容

災害医療についての基本的知識

東日本大震災に対する活動報告

災害の種類

自然災害：地震、台風、竜巻、津波、洪水、旱魃、  
疫病、飢餓

人為災害：大規模交通事故（飛行機、列車、船舶  
事故等）

大規模事故（火災、爆発、化学災害、  
放射線災害）

複合人道緊急：難民、戦争、紛争、テロリズム

環境災害：温暖化、大気汚染

災害医療の概念

災害医療は、大規模災害等により、対応する側の医療能力を上回るほどの多数の傷病者が発生した時に行われる医療を指している。

災害医療体制、避難所の確保、食糧支援、物資支援、災害医療支援チームの派遣、ボランティアの組織等の全てを包括したものです。

災害医療支援チーム (DMAT)

Disaster Medical Assistance team

日本 DMAT 活動要領

DMATとは、大地震及び航空機・列車事故といった災害時に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チームである。

傷病者多数の大規模災害時に被災都道府県だけでは対応困難となる場合が多く、訓練を受けた医療チームが都道府県を越えて協力することにより、防ぎえた死亡症例を減らす事が可能になる。

#### 用語の定義 DMAT

災害の急性期(概ね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームである。

広域医療搬送、病院支援、域内搬送、現場活動等を主な活動とする。







久留米大学附設中学 4 1 回生



久留米大学附設高校 6 2 回生

・中3			氏	
・高1	組	番	名	